

第 5 回（2 月）「経済面での日本との違い」

石井夏月

第 5 回目の研修員だよりでは、物価など経済に関して日本とは違いがあると感じたことについて紹介していきたいと思います！



写真 2 大学近くの通り



写真 1 支払い QR コード

中国の物価は日本と比べるととても安いです！日用品、食品、飲み物など何を買うにしても安いと感じます。大学内の学生寮は自炊できる設備が整っていないため、大学の付近にはご飯を買うことができるお店が並んでいる写真 1 のような通りがあります。ここでは 6 元（約 126 円）でタピオカミルクティーを買えたり、2 元（約 42 円）でソフトクリームが買えたりもします。また同じくらいの値段で包子（バオズ）も買うことができます！

そして支払方法も現金ではなく、スマートフォンでの決済が一般的です！現金を見かける機会もほとんどなく、私は今まで雲南で生活してきた期間一度も現金を使っていません。基本的な支払方法は、写真 2 のような QR コードを読み取って支払うか、自分の支払いコードを読み取ってもらい支払うかのどちらかになります。雲南省ではたまに現金を使っている現地の方を見かけますが、大きな都市へ行くとお釣りが用意できないため断られてしまうケースもあるそうです！中国へ行く際は、WeChatPay または Alipay のどちらかを使える状態で行くことをお勧めします！！